

令和5年度 第2回湖南省環境審議会 会議概要

●開催日時 令和5年11月2日(木) 14時00分～15時00分

●開催場所 湖南省役所東庁舎 3階 大会議室

●委員

鈴木一実委員(会長)、野呂昶委員(副会長)、来田博美委員、酒井輝義委員、櫻井敦委員、長谷川勇吉郎委員、森脇康行委員、山川修委員、森田幹雄委員、上西保委員、青木樹志委員、吉川弓子委員、青木純一委員

●事務局

東峰部長、青木次長、田中課長、武田主幹、松浦主任主事、川上主事

●配布資料

資料1 第二次湖南省環境基本計画<中間見直し>

資料2 第二次湖南省環境基本計画 計画の新旧対照表

資料3 湖南省の環境に関するアンケート調査報告書

●会議録

1. 開会

あいさつ(省略)

審議会への諮問について(省略)

2. 審議事項

事務局より配布資料について確認した。

事務局より資料1 第二次湖南省環境基本計画<中間見直し>、資料2 第二次湖南省環境基本計画 計画の新旧対照表について説明した。

(会長)

本日は、第1回審議会での中間見直しに向けた視点を踏まえ、事務局が作成している計画(見直し案)の内容について議論していただく形になります。

(会長)

見直し案 p.21 現況値は現在の数値であるが、目標値は5年前に設定した数値のままであるか。

(事務局)

基本的には踏襲しているが、既に目標を達成した項目や達成が現実的ではない項目などは、適宜修正している。

(会長)

現況値と比べて目標値が少ない指標はどうか。例えば、p.21の有害鳥獣捕獲・駆除頭数など。捕獲・駆除頭数が多ければ良いという訳ではないが。

(事務局)

頭数を増やすのではなく、年間300頭程度を捕獲・駆除すること、それを継続して行うこと

が大事であると、担当課に確認している。

(委員)

見直し案 p.19 「資料：環境省」とあるが、いつ時点の資料であるか。「低炭素」となっているが、現在は「脱炭素」が主流である。

(事務局)

2019年時点の資料である（「森里川海からはじめる地域づくり 地域循環共生圏構築の手引き」より）。最新版に修正する。

(委員)

図々しいお願いになるが、滋賀県のSDGsの取組として、琵琶湖を切り口としたSDGs「マザーレイクゴールズ（MLGs）」がある。ページの隙間にトピックとして入れてもらえないか。

(事務局)

記載するように検討する。

(会長)

指標について、見直し案 p.41 の「地域まちづくり協議会が主体となる協働事業の参加者数」は、新たに追加した項目であるか。14,446人⇒40,000人は達成見込みのある現実的な数値であるか。

(事務局)

本項目は、現行計画にはなく、中間見直しで新たに追加している。

目標値については、コロナの影響で現況値が下がっているが、かつての数値程度まで回復させたいと担当課に確認をとっている。

(会長)

細かい点であるが、見直し案 p.37、p.42 の表中（施策の方向性）の数字が横になっている。

(事務局)

縦に修正する。

(委員)

回答が難しいかもしれないが、見直し案 p.25 の指標「不法投棄回収量」は減った方が良いのか。不法投棄自体はなくなった方が良いと思うが。

(事務局)

市としては最終的にはゼロを目指して、減らしていきたい。

(会長)

見直し案 p.25 課題に「年間約10t前後の不法投棄の回収を行っており、ごみのポイ捨てや

不法投棄をしない・させない環境づくりの強化が必要です。」と記載がある。
湖南省のスタンスとしては、不法投棄をしない、させない、不法投棄を減らしていくという方向性でよいか。

(事務局)

良い。

(委員)

見直し案 p.36、56、58 に「COOL CHOICE」の記載があるが、「デコ活」の方が良いのではないか。「COOL CHOICE」は「デコ活」に移行されることとなっている。

(事務局)

修正対応する。

(会長)

見直し案 p.50、56、57 「方針」の文字が抜けている（数字のみの表記）。

(事務局)

修正対応する。

(委員)

計画の新旧対照表 p.7、8 重点プロジェクト2は再エネの取組を追加しており、新しい計画として良い形で作られているが、重点プロジェクト3は「〇〇を行っていない」といった文言が削除されている内容が目立つ。対応は難しいかとは思いますが、何か新しい具体的なアクションを検討頂ければと思う。

(事務局)

各課（担当課）に聞く機会もまだあるため、その際に確認する。

(委員)

見直し案 p.62 方針3の中で「県内外の大学などと連携して」⇒「県外の大学などと連携して」となっているが「県内」を除外した意図はあるか。

(事務局)

担当課に確認する。誤植かもしれない。

(会長)

見直し案 p.77～81 アンケート調査を抜粋しているかと思うが、どのような視点で抜粋しているか。また、前回（5年前）と比べて回収率が高かったように思うがどうか。

(事務局)

取組が進んでいたり、読み手に取って分かりやすい項目を抜粋している。

回収率は前回より高かった。

(会長)

時間の限りもあるため、そろそろ次の議題へと移る。意見の追加があれば改めて意見をいただくことでもいいか。

(事務局)

本日、意見をいただく記入シートを配布する。来週を目途に追加意見があればいただきたい。提出については、メールでも構わない。

3. その他

事務局より「第2回審議会以降のスケジュール（イメージ）」について説明した。

(会長)

最後に意見はないか。

(委員)

今後、トピックや写真を入れていくかと思うが、さらに詳しい内容についてはQRコード等を記載すればより読み手の理解が深まるのかなと思った。

(会長)

パブコメまでにはトピックなども入れていくのか。

(事務局)

入れていく。

(会長)

それを踏まえて、中間見直し最終版を第3回審議会で確認していくのか。

(事務局)

そのとおりである。

4. 閉会

あいさつ（省略）

(事務局)

以上を持ちまして、「令和5年度第2回湖南省環境審議会」を閉会させていただきます。次回審議会は1月30日（火）、時間は同じく14時からの開催を予定しております。ご出席のほど、よろしくお願いいたします。